

いいね!のために、生きている。



THE CIRCLE

『美女と野獣』エマ・ワトソン×トム・ハンクス 『ダ・ヴィンチ・コード』シリーズ

ザ・サークル

監督: ジェームズ・ボンソルト 原作: 『ザ・サークル』(早川書房) デイヴ・エガーズ
音楽: ダニー・エルフマン 『アリス・イン・ワンダーランド』 『時間の旅』 撮影: マシュー・リパティ 『ブラック・スワン』
出演: エマ・ワトソン、トム・ハンクス、ジョン・ホイエガ 『スター・ウォーズ』シリーズ、カレン・ギラン 『ガーディアンズ・オブ・ギャラクシー』、
エラー・コルトレーン 『6オのボクが、大人になるまで』、ハットン・オズワルト 『LIFE』 『ライフ』、グレン・ヘドリー 『ドン・ジョン』、ビル・バクストン 『タイタニック』
配給: ギャガ GAGA* gaga.ne.jp/circle
In Association With: GLOBAL / PARKES-McDONALD PRODUCTIONS / ROUTE ONE ENTERTAINMENT
A PLAYTONE / LIKELY STORY / 1978 FILMS Production
EMMA WATSON, TOM HANKS, "THE CIRCLE" JOHN BOYEGA,
KAREN GILLAN, ELLAR GOLDFRANE, PAXTON OSWALT, GLENNIE HEADLY
and BILL PAXTON. Costars by AVY KAUFMAN, CSA. Music Supervisor: TIFFANY ANDERS.
Music by DANNY ELFMAN. Costume Designer: EMMA POTTER. Editors: LISA LASBEK, FRANKLIN PETERSON
Production Designer: GERALD SULLIVAN. Director of Photography: MATTHEW LIBATOU, ASC.
Executive Producers: STEFANE AZPIAZU, RON SCHMIDT, PETER CRON, STEVEN SHARSHAN,
EVAN HAYES, SALLY WILLCOX, RUSSELL LEVINE.
Produced by GARY GOETZMAN, ANTHONY BREGMAN, JAMES PONSOLDT.
Based on the Novel by DAVE EGGERS. Screenplay by JAMES PONSOLDT and DAVE EGGERS.
Directed by JAMES PONSOLDT.
© 2017 IM SpA. All Rights Reserved.



ようこそ! 理想的で完全な企業 〈サークル〉へ。

全世界に30億人のユーザーを持つ超巨大SNS企業(サークル)。誰もが憧れる最先端企業に採用され、日々奮闘する新入社員メイ(エマ・ワトソン)は、ある事件をきっかけにカリスマ経営者ベイリー(トム・ハンクス)の目に留まり、新サービスの実験モデルに大抜擢される。ベイリーの唱える「隠し事は罪だ。全てを曝け出せば、世界はもっと良くなる」という理想を実践するため、いたる所に設置された超小型カメラを通して自らの24時間をネット上に公開したメイは、瞬く間に一千万人を超えるフォロワーを獲得し、アイドル的な存在になる。人気を背負い更なる新サービスの公開プレゼンに臨むメイ。だがそこには思わぬ悲劇が待ち受けていた。あまりにも膨大な善意の渦に隠された(サークル)の重大な欠陥に気づき始めるメイだったが――。速くない未来に待ち受けるSNS社会の光と闇をスリリングに描き切った、驚愕のサスペンス・エンタテインメント。

一大センセーションを巻き起こした 全米ベストセラーに、 二大ハリウッドスターが挑む!

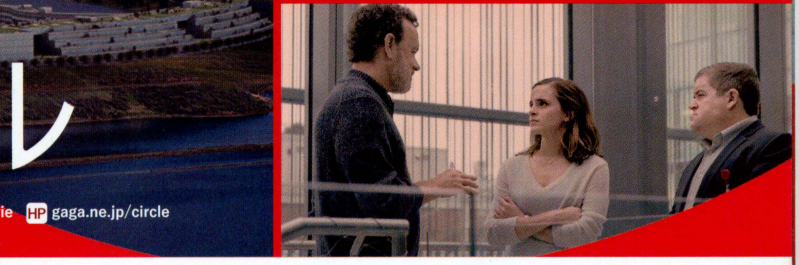
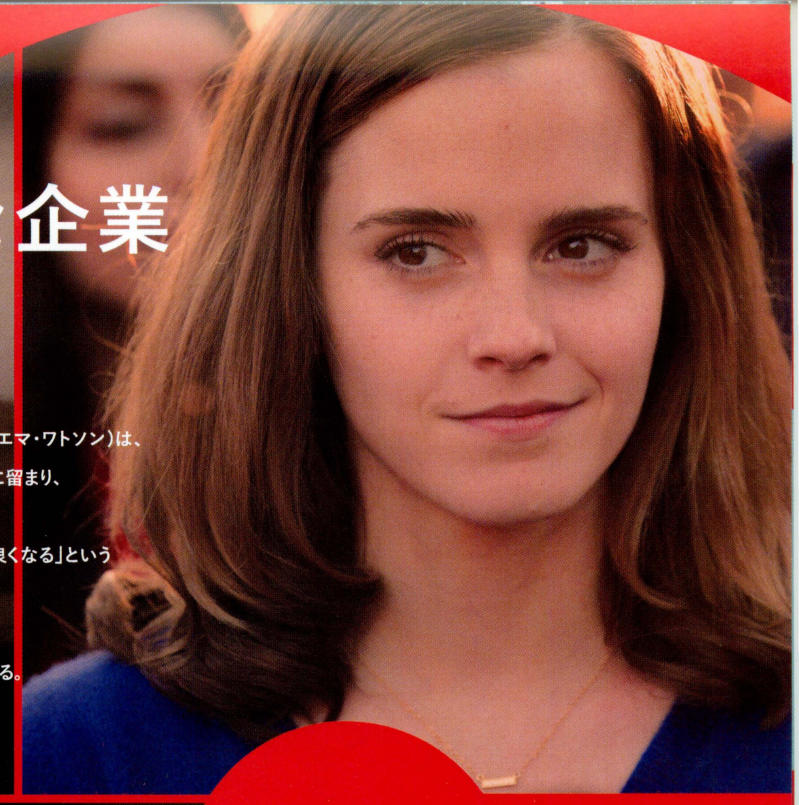
主演は今まさに旬の女優、エマ・ワトソン。『ハリー・ポッター』シリーズのハーマイオニーや『美女と野獣』のベルなど愛されキャラを演じてきた彼女が、田舎の孝行娘から最先端のインフルエンサーへと変貌を遂げる女性、メイをリアルに演じきった。壮大な理想を唱えるカリスマ経営者、ベイリーに扮するのは、比類なき名優、トム・ハンクス。愛嬌があり親しみやすいいつものハンクスとは一味違う、^{かひ}頼りのある演技が光る。原作はピューリッツァー賞ノミネート作家のデイヴ・エガーズが2013年に発表し、たちまち全米に一大センセーションを巻き起こしたベストセラー小説「ザ・サークル」。新進気鋭の監督ジェームズ・ボンソルトがデイヴと共に脚本を書き、メガホンをとった。音楽はティム・バートン監督作品で知られるダニー・エルフマンが担当、作品に絶妙な緊張感を与えている。

ザ・サークル

THE CIRCLE

Twitter @circlemoviejp Facebook.com/CircleMovieJp @gagamovie gaga.ne.jp/circle

11.10 (FRI) さあ、世界のすべてをシェアしよう



THE

僕らが両足突っ込んで「ヤバイ未来」を肯定も否定もしない。

この映画は僕らが取り返すことができなくなった時に、夜海を照らす灯台となるのだろう。

ヒヤダイン 音楽クリエイター

つながりばかりが全てじゃないこと、善意や正義は万能ではないこと、完璧な人間などいないこと。
SNS全盛の時代に浮き彫りになった“小さな事実”を痛烈に描く大傑作だった。

カツセマサヒコ フリーライター

本作は近未来の、いや、いまそこにある凶悪で劣悪な現実だ。
現代版『時計じかけのオレンジ』といえよう。
無意識にネット上で“同意”などしてはならぬ。

相場英雄 作家

プライバシーが皆無の世界。
それは私たちが生きている現在と地続きでつながっていて、
間違いなく本当にやってくる。
その近未来のリアリティを驚愕とともに知りたければ、
この映画を観るべし。

佐々木俊尚 作家・ジャーナリスト

デイヴ・エガーズが小説で描いた恐怖に、あつという間に時代が追いついた。
プライバシーが罪になる世界は、もはやファンタジーではない。

これはたった今、あなたのSNSのタイムラインで
起こっている物語なんだよ。

山崎まどか コラムニスト



僕ら一人ひとりのフィルターバブルに小さな風穴を開けてくれそうな近未来SNSサスペンス体験。
深い影を落とすトム・ハンクスの「いい人」演技にゾクッとした。

ロバート キャンベル 国文学研究資料館長

ジョージ・オーウェルの「1984」がここにある！ 覗き見ることが普通はできない
米巨大IT企業の奥に可愛いエマ・ワトソンと入り込み、
SNSに囲まれる体験はまさにホラー！

サエキけんぞう 作詞家・アーティスト

SNSが怖いんじゃない。怖いのは人間だ。
空気は人の気分で簡単に変わる。多数決は嘘をつく。
自分の頭で考えて行動しないと、こんな未来が現実になる。

はあちゅう ブLOGGER・作家

「やるか、やらないか」。SNS時代の今、私たちは常に選択を迫られる。そして「やる」人が作り出す
「つながり」の渦は、時に「やらない」人も巻き込んでいく。そんな社会病理を鮮烈に描き出した本作は、
だれもが「自分ごと」として共感できる物語だ。

瀧波ユカリ 漫画家

近い未来ありそうな怖さ。

SNSが生活の一部になった今だからこそ、すごくリアルに感じる。
自分の世界をシェアするのは楽しいけどプライバシーとは？を考えた。

大関れいか SNSクリエイター

「あ、これって私のことだ」

いまや現実のものとなりつつある、プライバシーのない社会。
本作は、普遍的な人間の愚かさや、コミュニティが暴走する怖さを突きつけてくる。

古市憲寿 社会学者

ソーシャルやインスタあたりまえの我々に
投げかけられる痛烈な問い。
しかもそれにあらがうことはもはや不可能。
SNSにどっぷり浸かる貴方こそこの映画を観よ。

夏野剛 慶應義塾大学特別招聘教授

自分が自由にコントロールしているつもりだったのに、
SNSに支配され始めていることに気がついた。

この映画おもしろくてすごい！

鎌田 實 医師・作家

一億総メディア化時代。

「少しでも正直でいよう」と、すべてをさらけ出すメイ。胸が苦しかった。

私は新しいモノを拒絶することなく、その先へと漕ぎだす事が出来るだろうか。

春名風花 声優

全てを共有する社会。“すごい世界だな”と思う反面、
妙にリアリティがあって、近い将来起こり得るそうだとも思った。
SNSをどうポジティブに使うべきか、どう適応していくべきか、考えさせられる作品でした。

藤井サチ モデル・タレント

便利は不自由を生み透明化は不透明度を増し
広がったはずの世界は狭くなる。

サークルはまるで『囁かれた林檎』の様に
禁断の蜜の味の領域である。

おちまさと プロデューサー

知られることの快感、認知される喜び、
その代償の大きさとひずみに身震いした。

安藤優子 ニュースキャスター

この映画を見た後に、あなたはまだインターネット上に自分のプライバシー情報を公開できるだろうか。
きっと恐ろしくてスマホをしばらく使えなくなるだろう。

江上 剛 作家

一見、近未来ディストピアSFと見せかけた、
まさに「今」を告発したドキュメント。
サークルの野望はもう達成されてるのかも。わたしの評価は「ニコ」です！

長谷川町蔵 文筆家